

2013年10月25日

アイフルホーム霧島店 新モデルハウス 「セシボ～家族の絆と夢を育む家～」グランドオープン！ ～11月16日(土)よりモデルハウス公開～

株式会社LIXIL住宅研究所
アイフルホームカンパニー

株式会社LIXIL住宅研究所アイフルホームカンパニー(住所:東京都江東区亀戸1-5-7/プレジデント:今城幸)のFC加盟店である、アイフルホーム霧島店(会社:株式会社三共建設/社長:中島竜作)では、このたび「セシボ～家族の絆と夢を育む家～」の新モデルハウスを霧島市国分姫城南に完成させ、11月16日(土)から公開します。



《アイフルホーム霧島店の新モデルハウス「セシボ」の外観イメージ》

『セシボ～家族の絆と夢を育む家～』は、アイフルホームが考えるキッズデザインの考え方を基本に「家族を守る」という住宅の基本性能を向上させ、繰り返しの地震に強い“制震システム「EVAS(イーバス)」”を搭載。

さらに、エネルギー問題への取り組みに対しては、“太陽光発電システム”や“HEMS(家庭用エネルギー管理システム)”を採用。さらには、住まう人のストレスフリーを考えたご提案として、キッチンや洗面所、浴室など、汚れやすい水まわりのお手入れ簡単で使いやすい最新の住宅設備を採用しています。

今回新たにオープンするアイフルホーム霧島店のモデルハウスは、LDK 横に畳の小上がりを設け1フロアとし、キッチンに居ながらにしてすべて見渡せる「見守り動線」となっています。また、LDK の真ん中に吹抜けを確保。縦と横のつながりを感じられる設計となっています。玄関には帰宅後直ぐに手を洗える「お帰り手洗い動線」などキッズデザインの特長を取り入れた建物となっています。さらには、高性能の断熱サッシを利用し、多くの採光を確保。エネルギーを使わない家となっています。

株式会社三共建設は、「家をただの箱ではなく、絆を重視した動線の考え方や日常の暮らしを近隣の住民と交わりながら共に育てていく仕掛けと考え、作り手側の立場から地域住民の方々へ発信していきたい」との思いより、その地域ならではの、その土地に一番合う家づくりを、地元の職人とともに、地元のお客様のために心を込めてご提供しています。

アイフルホームでは、家族みんなの“絆”を深め、家族一人ひとりの“夢”をかなえる「生涯にわたって幸せな暮らしを“ずっと”続けていける住まい」を今後もご提案していきます。

【報道関係者のお問合せ先】

株LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 担当:千明(ちぎら)

電話:03-5626-8251 メール: chigirak3@lixil-jk.co.jp

アイフルホーム ホームページ/TOP URL: <http://www.eyefulhome.jp/>

《アイフルホーム霧島店 新モデルハウス概要》

オープン日：2013年11月16日(土)

所在地：〈住所(展示場)〉鹿児島県霧島市国分姫城南9-30-1

〈住所(事務所)〉鹿児島県霧島市国分新町2-15-5 1階

〈電話番号〉0995-45-7777

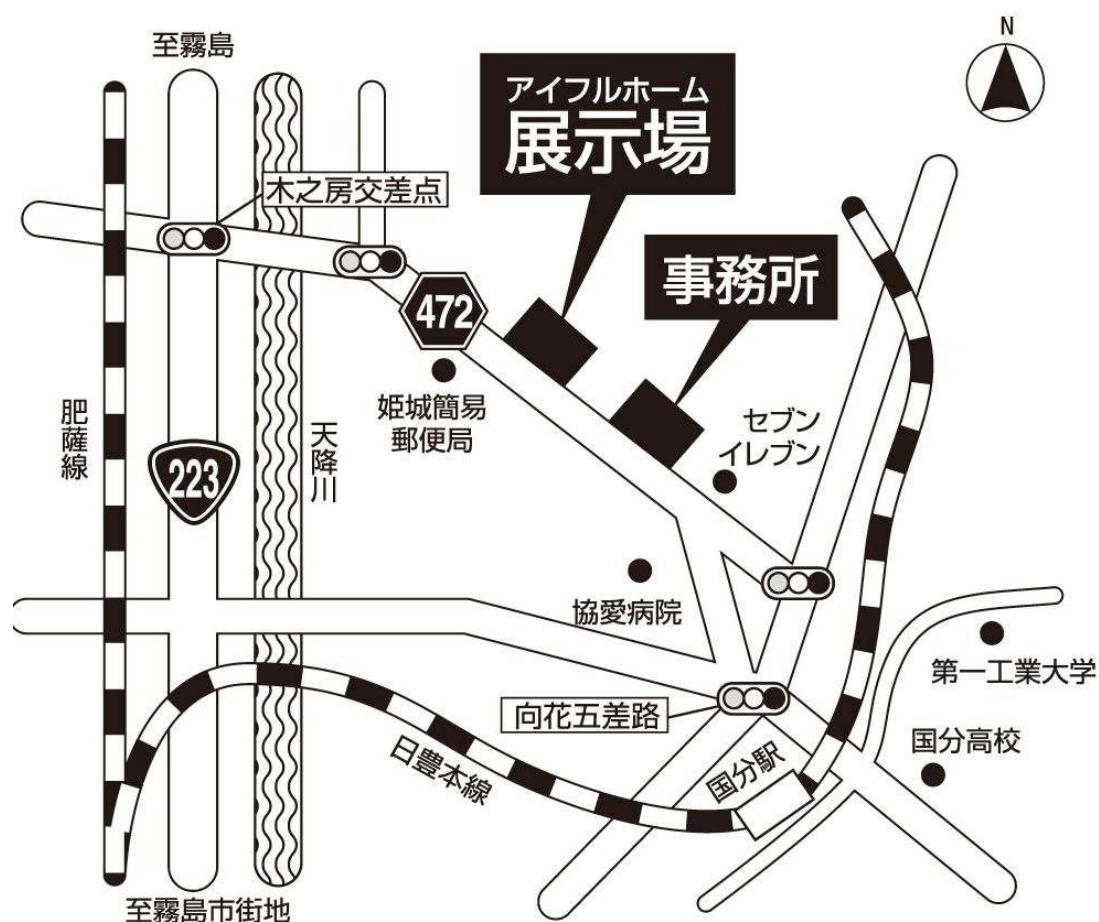
営業時間：10:00～18:00(定休日:水曜日)

商品名：「センボ～家族の絆と夢を育む家～」

外観デザイン：コンテポラリースタイル

面積：41.97坪(工事面積)

案内図：以下参照



【報道関係者のお問合せ先】

㈱LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 担当:千明(ちぎら)

電話:03-5626-8251 メール: chigirak3@lixil-jk.co.jp

アイフルホーム ホームページ/TOP URL: <http://www.eyefulhome.jp/>

『セシボ～家族の絆と夢を育む家～』6つの特長 (参考資料)

1. ずっと、安全

子どもにも、大人にも、そして地球にもやさしい家にするために、キッズデザインの考え方で家づくり

- キッズセーフティ(R出隅、引戸、Wソフトモーション機能付き室内建具、チャイルドロック付き室内建具、滑り止めクッション付き階段、指はさみ防止室内折戸、感電防止コンセントなど)で家庭内事故を未然に防ぐ(写真1参照)
- 子どもにも安心な住宅設備(システムキッチン“ドアポケット”、踏み台付洗面化粧台)
- 防犯対策(CAZAS+(カザスプラス)や3 鎌付デットボルト)で玄関ドアの防犯面を向上

写真1:チャイルドロック



2. ずっと、安心

地震に強いことを実物大の実験で実証(写真2参照)。耐震補償でさらに手厚く。繰り返しの地震に強いから、家族の安全を守り、資産(建物)を守ります。

- 耐震構造(「グラندスクラム構法」等で地震に強い耐震等級3相当を実現)
- 制震構造(繰り返しの地震に強いアイフルホーム次世代制震システム「EVAS(イーバス)」を用意)

写真2:耐震+制震構造



3. ずっと、エコロジー

風や光などの自然の恵みとよりそいながら、少ないエネルギーで気持ちよく暮らすことのできる家、それがパッシブエコの考え方。地球にも家族にもやさしい暮らしはエコな心を育みます。

- ウインドキャッチャー(写真3)や温度差換気などで風を上手に利用。
- 遮熱/断熱Low-E ガラスや断熱玄関ドアで冷暖房費削減
- グレーチング床や透明アクリルパネル手すり壁を用いて、光を上手に利用。
- 太陽光発電システム、太陽熱利用エコキュート、HEMS(家庭用エネルギー管理システム)などの提案で 自然エネルギーを有効活用しCO2 削減

写真3:ウインドキャッチャー



4. ずっと、ストレスフリー

家事や子育てのストレスをなくすため、ママのことを考えた家づくりをしています。

- らくらく家事動線、見守り動線、買物動線、洗濯物干し動線など、ママにやさしい家事動線の提案で家事負担・子育て負担を軽減(写真5)
- 使いやすいキッチン、清掃しやすいシンク(写真4)などママのゆとりをつくる快適設備
- 「見せる収納」「隠す収納」「分散収納」「集中収納」のママの不満を解消して毎日にゆとりを生む4つの「収納」

写真4:清掃しやすいシンク



5. ずっと、深まる絆

子どもの好奇心や感性を育みながら、家族の思い出を増やせる家にしたから。親子と一緒に遊んだり、家族みんなが集える心地よいスペースを作りました。セシボは子どもと家族と一緒に育って行ける、ふれあい「絆設計」の家です。

写真5:見守り動線



6. ずっと、家計にやさしい

自然の力を上手に取り入れた、少ないエネルギーで快適に暮らせる家。さらに自然の力だけでは足りない部分を最新のテクノロジーでエネルギーを管理。電気を「つくる、ためる、つかう」で無駄をなくして、家計にゆとりを生み出します。